(第三種郵便物認可)

ポンプ車数台を継いで 1100m を送水した

土砂災害を受けた山小屋からの救出訓練

美山町)は昭和42年開設、

取締役事業所長)で実施された。同事業所では、前月(10月26日)にも東京 労働局の新任労働基準監督官の実地研修(10月30日号に詳細掲載)が行われ ており、ともに受入準備や場内整備には相応の労力を伴うものであり、その 東京消防庁による大規模な消防訓練(平成28年度震災消防訓練) 東京都八王子市の芳村石産㈱(芳村尚之社長)美山事業所(桐原晃一郎|| 本京消防庁による大規模な消防訓練(平成28年度震災消防訓練)が11月19

地域社会への高い貢献は注目に値する。 採石場は訓練

芳村社長 誇りに繋がる社会貢献

の認証を取得している。 成は▽砕石20056% は硬質砂岩で、生産能力 自走式破砕機「ロコトレ 砕石は切羽に設置された は月産約3万少。製品構 で生産。製砂および砕石 イン」(メッツォ社製) リート用砕石・砕砂 ・砕砂3%▽その他7% 平成18年8月にJ えている。 伴い各所で発生した火災 朝6時に発生した地震に 立方
が)
のほか、
建設発 生土の堆積場には高さ15 洪水調整池(約3万8千 どの強固な

土留かん

止堤 (地震時にも円弧すべり な崖となる斜面の存在 理由として、▽広い敷地 動員された。 れている) ▽訓練に好適

砕

本

洗浄は46ヶダンプで横持 ルミル使用)で処理して で、消防隊員・消防団員 および負傷者・孤立者の 入手が容易(大容量洪水 が)

▽放水訓練用の水の 差 (海抜220~430 も大きい)▽適度の高低 (面積56万平
がで平
坦部 救出を想定」したもの 145人、 車両約30台が 件となったという。

行で実施された。 訓練は、4設定―4グ ープに分かれて同時併

た場面を設定しやすい) あったが、災害は好天時 るという生憎の天候で 模様でのちに霧が発生す る一ことなどが挙げら >瓦礫に見立てることが 865人·車両110台· できる岩片の類が十分あ **楔な消防演習(参加人員 所では平成18年3月にも** に発生するとは限らない 訓練当日は、早朝は雨 車両まで人力により搬送 どに孤立した負傷者を救 岳地域における救助活 傷者)に対して絶えず の原因で崖下の山小屋な る土砂災害を想定した山 救助隊員は要救助者(負 下でのコミュニケーショ する訓練であり、崖の上 ぐ訓練だった。 トとなっていたほか、 情報共有がキーポイ 安全な崖上の救助 土砂くずれ等

の容易さの点で採石場に

は好条件が揃っていると

(土砂崩れ現場を想定し 設目標に散水し延焼を防 池)から汲み上げた水 を数台のポンプ車を中 器具を用いて救出する訓助者を重機および特殊な中に閉じ込められた要救 練だった。 よる長時間放水』で、若 第4は『若年層職員に

造物を仮設し、

250於

年層隊員らに対するポン いは高所へ継続放水する 汲み上げた水を遠方ある 放水車により調整池から めに、数台のポンプ車・ ノ等の操作の実体験のた 練で、広さや水の入手

を想定し、道路外へ横転 の言葉をかけていた。 「今助けますからね」「も す」などといった励まし うすぐ崖を登り終わりま 第3は『都市部の災害 ている。 トがあると思う」と述べ る。またそれは従業員の ことが、業界としての社 能な限り協力を惜しまぬ ることだが、今回のよう 石製品を安定的に供給す 石会社としての使命は 村石産の芳村社長は「砕 誇りにも繋がることであ るものであると考えてい 会的な認知・評価を高め な形での社会貢献にも可 言うまでもなく本業の砕 訓練の場を提供した芳

にビルに見立てた目標構 搬入し横転させて、この 車両2台を現場に事前に 車に閉じ込められた被災者の救出訓練

洪水調整池(38,000㎡)で行われた放水訓練

制御技術の進化で、 電力のムダをふるい落とせ。

タフさが魅力の「キンキの振動ふるい」。

発売から50年余りで実績10,000台以上のベストセラー機が、 満を持してバージョンアップ。

次の50年も、多くのお客様に愛されるために、

これからも進化を続けます。

省エネ振動ふるい

消費電力を20%削減*したエコタイプ

※2017年3月末までに固定資産登録完了済みの製品が対象です。

優遇税制対象製品(先端設備)

生産性向上設備投資促進税制は2017年3月末(※)まで!

▼ 近畿工業株式会社 * 社 ▼ 1550-0023 兵庫県神戸市中央区栄町通

●運転音が静かな「ギヤレスタイプ」

●偏芯軸の順次運転により、必要最小限の動力で起動

●優遇税制もしくは補助金を活用し、お得に導入可能

●軽負荷時は自動的に負荷状況を検知しながら常に最適な電力で運転 ●オイル量が従来機の1/3で済み、ランニングコスト低減、交換作業時間短縮を実現

●オイルが冷えて起動しにくい冬の朝でも「パワフル起動モード」で安定起動

「〒650-0023 兵庫県神戸市中央区栄町通 東京支店/☎03-3273-6057 三木工場/☎0794-82-0100 4丁目2番18号 ☎078-351-0770 名古屋営業所/☎052-220-6651 九州営業所/☎0942-34-6053

http://www.kinkikogyo.co.jp